

9月1日 「880万人訓練」

給食中におじゃまします。給食を食べながらでいいので、お話はやめて、静かに校長先生の話をきいてください。

後ほど、13時30分から、姫島小学校の屋上のスピーカーから大きな音で、「地震」や「津波」についての放送が流れます。児童のみなさんが驚くといけけないので、校長先生からあらかじめ「大阪880万人訓練」のお話をします。

この頃、ニュースで取り上げられることが多いので知っている人もいるかもしれませんが、100年前の9月1日に関東大震災という大きな地震がおこり、東京を中心にたくさんの犠牲者がでました。そのことを忘れないために今日・9月1日は「防災の日」になっていて、全国で、あらためて防災について考える取組をおこなっています。

近い将来に「南海トラフ」というものからおきる大きな地震が発生するおそれが高いと言われています。また、「南海トラフ」というのは海の底にある大きく地面がずれた場所のことですので、この大地震が起きると、大きな津波が発生するおそれも高いと言われています。

そこで、大阪府では、この大地震と大津波に備えて、880万人の大阪府民の被害が少しでも少なくなるように、毎年「防災の日」の9月1日に、「大阪880万人訓練」という一斉の防災訓練を実施しています。後ほど流れる放送は、その一斉の防災訓練の1つです。

「大阪880万人訓練」について知っておいてください。そして、姫島小学校でも防災についての勉強をいろいろな機会におこないますので、いざという時に自分の命を守れるように勉強してください。